

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	社会福祉法人一麦会ソーシャルファームもぎたて	事業所番号	3011700642
住 所	和歌山県紀の川市平野927	管理者名	中原 力哉
電話番号	0736-75-4603	対象年度	2025年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所：元ちゃんファーム、ソーシャルファームもぎたて加工場 実施日程：（製造）2025年度 2025年 4・6・9・11月、2026年 1・2月 = 6回</p> <p>実施した生産活動：生産者の顔がわかる和歌山県のお米を使用した 玄米パフの開発 従事した実利用者数：8名</p> <p><目的></p> <p>本活動は、地域に根ざした農業と福祉の連携を通じて、新たな価値創出と人材育成を図ることを目的としています。紀の川市で自然栽培に取り組む「元ちゃんファーム」様と協働し、環境に配慮した農法で育てられた玄米を活用した取り組みを進めています。当事業所では、その玄米を原料に玄米パフとして加工し、農産物に新たな付加価値を生み出すことで地域農業の可能性を広げています。この工程に利用者が主体的に関わることで、製造技術の習得だけでなく「つくること」を通じた達成感や社会参加の実感を育んでいます。また、地域に点在する離農地の活用と結びつけ、持続可能な農業と地域循環の仕組みづくりに寄与しています。本活動は、地域資源と人の力をつなぎ、共に支え合いながら成長する社会の実現を目指します。</p> <p><成果></p> <p>本活動では、地域農業との連携を通じて、自然栽培米の安定的な加工と商品化を実現し、農産物の付加価値向上と販路拡大に寄与しました。紀の川市の「元ちゃんファーム」様との協働により、環境に配慮した農法で生産された玄米を活用した製品づくりが継続的に行える体制を構築しています。当事業所では、玄米パフ加工を担うことで6次産業化の一翼を担い、地域資源の有効活用を推進しました。また、利用者が製造工程に主体的に関わることで、作業技術の向上や就業意識の醸成につながり、日々の業務に対する意欲や達成感の向上が見られました。さらに、離農地の活用とも連動した取り組みにより、地域との関係性が深まり、持続可能な地域循環の形成に一定の成果を得ることができました。</p>	<p><活動の様子></p>    <p>◆活動コメント</p> <p>原料の玄米は自然由来のため、同時期の収穫でもデンプン量や水分に違いがあります。また、季節や天候により工場内の温度や湿度も変化するため、状況に応じた機械調整や加工の工夫が必要です。こうした対応を重ねる中で、利用者は食品製造の知識や技術を習得し、「ものづくり」に携わる自覚と誇り、自信を育んでいます。</p>
---	---

連携先の企業等の意見または評価

ソーシャルファームもぎたてさんには、無添加の玄米パフの製造を担っていただき、大変感謝しております。私たちが手間をかけて育てたお米を、その価値を損なうことなく商品化していただけることで、これまで届けきれなかったこだわりのある消費者や自然志向の店舗からも高い評価をいただくようになりました。

実際に、「栽培方法まで含めて安心して提案できる商品になった」「価格ではなく価値で選んでもらえるようになった」と感じており、農業のやりがいにもつながっています。また、自分たちの作ったお米が加工され、商品として販売されるまでの流れが見えることで、生産者としての実感や手応えも強くなりました。

地域の中で生産・加工・販売までがつながる循環が生まれたことは大きな成果であり、もぎたて様の高い加工技術と丁寧な対応があってこそ実現できたものだと感じています。今後もこの取り組みを継続し、共に価値を高めていける関係を築いていきたいと考えております。

連携先企業名	元ちゃんファーム	担当者名	代表 小林 元
--------	----------	------	---------